



飛鶴の森林から

発行日

2014年11月7日 第92号

林野庁 北海道森林管理局

釧路湿原森林ふれあい推進センター

雷別ドングリ倶楽部開催

10月8日(水)、標茶町雷別地区国有林の森づくり活動(自然再生活動)を行うボランティア組織「雷別ドングリ倶楽部」が第4回目の活動を行いました。今回の活動は、前回に引き続き防鹿柵の設置。本体の設置は終了しているため、柵の外側に鹿が近づくと防止するためのスカートネットと呼ばれる網を取り付けます。



杭でスカートネットを固定



完成した防鹿柵

緑色のスカートネットを柵に仮止めし、張り具合等の微調整を行い、良好の状態に納めたところで結束バンドで本体と固定、接地部分はプラスチック製の杭を打ち込み、地面に固定。この作業を繰り返し、ついに完成です。皆さんの作業の良さで、午前で作業終了。午後は作業地近くの林道沿線で植物の観察を楽しみました。周辺から採った山菜を取り、この柵で囲ったか箇所は、種を採る苗を育てる場所として、苗圃・苗畑ように活用する予定です。

森林利用サポート事業

10月9日(木)、くしろ市民学園生涯学習センター「きらっと23の会」が、標茶町雷別国有林で、植樹の体験と森林散策を楽しみました。この日、「きらっと23の会」の皆さんは、活動の拠点である釧路市生涯学習センター(まなぼと)からバスに乗車。車中では、当センター職員が雷別国有林の位置、なぜ雷別国有林で木を植えているか等の説明を行いました。参加した皆さんが植えた苗木は、「し、ヤチダモ、ハンノキ等全て広葉樹」。この広葉樹苗木は、当センターが雷別国有林で種を採取し、時きつけ、苗木に育てたものと、雷別国有林内から抜き取った山引き苗。



植樹の様子

植樹は初めてという人が多かったのですが、皆さん汗が流れ出るくらい、がんばってくれ、苗木の本数を追加した程。それでも予定していた時間より早く終了できました。

道民森づくり ネットワークの集い

10月18日(土)、道庁赤れんが前庭を会場に、森林の営みを楽しく親しみやすく伝えるイベント「道民森づくりネットワークの集い」が開催され、当センターでは、松ぼっくりを材料にしたミニクリスマスツリー作りを用意して出展しました。工作を楽しむ人達に、当センターの取組み内容(釧路湿原を守るための自然再生事業、森林の持つ様々な働きを子供たちに教える森林環境教育等)をPR。「これを楽しみにきたんだ」、「釧路からですが大変ですね」等の声をかけてもらい、気が付けば終了の時間。用意した松ぼっくりも無くなっており、札幌でもミニクリスマスツリー作りは好評でした。



ミニクリスマスツリー製作の様子



秋の学校林活動



10月24日(金)、標茶町立中茶安別小中学校の学校林「るんるんフォレスト」で「秋の学校林活動」が行われ、当センターも参加しました。冬を目前にしての活動は、学校林の「冬囲い」の実なる木をネズミの被害から守るため、ハットボトルを根元に設置と雪害にも耐えられるように支柱の設置も行いました。また、林内には鳥の巣箱が置かれており、その清掃を行ったところ、なかから出てきてのは蜂の巣(蜂はいませんでした)、鳥は使わなかったようです。今年、ドングリが豊作で、学校林でも工場の材料として採取を行ったところですが、地面には、まだドングリがいくつか落ちています。そこで、エゾリスがドングリ等の木の実に実を地中に貯蔵することが、樹木の発芽に繋がることの説明を行い、みんなでドングリを集め、エゾリスを真似て時々付けを行い、今年最後の学校林活動を終了しました。来春、どのくらい芽を出すか楽しみです。



ドングリを土の中へ

くしろ木づなフェスティバル

26日(日)、釧路市コミュニティセンター(鳥取ドーム)を会場に開催された「くしろ木づなフェスティバル」が10月25日(土)の(鳥取ドーム)を会場に開催されました。工体では、高性能コーナラーが数多く並び、外では、高機能コーナラーが数多く並び、作業が公開される等、木と遊び・木と学ばせ、木とふれあうことが出来る2日間となりました。このイベントに、当センターは、根釧西部森林管理署と共同で出展。山で採取した材料でリース作り等を体験してもらい、多くの皆さんに木とふれあってもらいました。



小さいお子さんに人気



リース製作中



賑わっている国有林ブース



リース完成品



雷別国有林で



ドングリ倶楽部の活動を撮影しようと鹿柵の内側を歩いていると、トドマツの切り株に何かの塊りがあり、近づいてよく見るとキノコでした。写真を撮ったキノコを知っていますか？食べたことのある方、多いと思うのですが。



雷別で見つけたキノコ

11月の予定

* 11月20日(木)
森林再生小委員会

* 11月24日(月)
釧路市こども遊学館 親子木工教室

* 管内の自然情報の収集や情報提供を行っております。下記の内容のホームページを随時更新しておりますので是非ご覧下さい。



国民の森林・国有林

釧路湿原森林ふれあい推進センター

〒085-0825 北海道釧路市千歳町6番11

【IP】050-3160-5787 【TEL】0154-44-0533 【FAX】0154-41-7305

【E-mail】h_kusiro_f@rinya.maff.go.jp

【URL】http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/kusiro_fc/index.html

当センターは、国有林をフィールドとして、北海道の多様な自然との共生に向けた自然再生活動に取組むNPO等の活動支援、森林環境教育等に携わる教育関係者の支援・技術指導等を行っています。